令和６年度
「川をきれいに」
児童図画コンクール

入選作品

＜審査会＞
日時：令和6年10月18日(金)13:30～16:00
場所：大崎市　田尻総合体育館

＜審査員＞
大崎市立敷玉小学校　　校長　本田　結城子　先生
登米市立上沼小学校　　校長　髙橋　広満　　先生

江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会幹事会
（事務局）国土交通省北上川下流河川事務所

「川をきれいに」児童図画コンクールについて

「江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会」と「北上川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局」（以下「水対協」※といいます。）では、江合川及び鳴瀬川水系と宮城県内の北上川水系の河川における水質汚濁対策、河川環境の保全に関する各関係機関の連絡調整を行っています。

この児童図画コンクールは、次代を担う子ども達に「川をきれいにする」ことについて認識を深めてもらうとともに、水対協が行う事業について広く理解していただくことを目的に実施しています。

本作品集は、児童図画コンクールに応募のあった作品の中から、審査会で選ばれた入選作品を掲載しています。

※　水対協の関係機関は次のとおりです。

東北地方整備局、東北経済産業局、関東東北産業保安監督部東　北支部、宮城県、宮城県警察本部、流域内市町村、流域内消防本部、石巻広域水道企業団

＜図画部門＞

■特　選



【江合川及び鳴瀬川水系】
加美町立 中新田小学校
１年　笠原　大洋さん

【作者コメント】
みんなの鳴瀬川をいつまでもきれいに守りたい。

【講　評】
絵の具、色鉛筆、クレヨンといろいろな画材を使って描いています。生き物が大好きなことが絵から伝わってきます。
日本の風景として鳥居が描かれているところも素敵です。

審査員：大崎市立敷玉小学校　　校長　本田　結城子　先生

＜図画部門＞

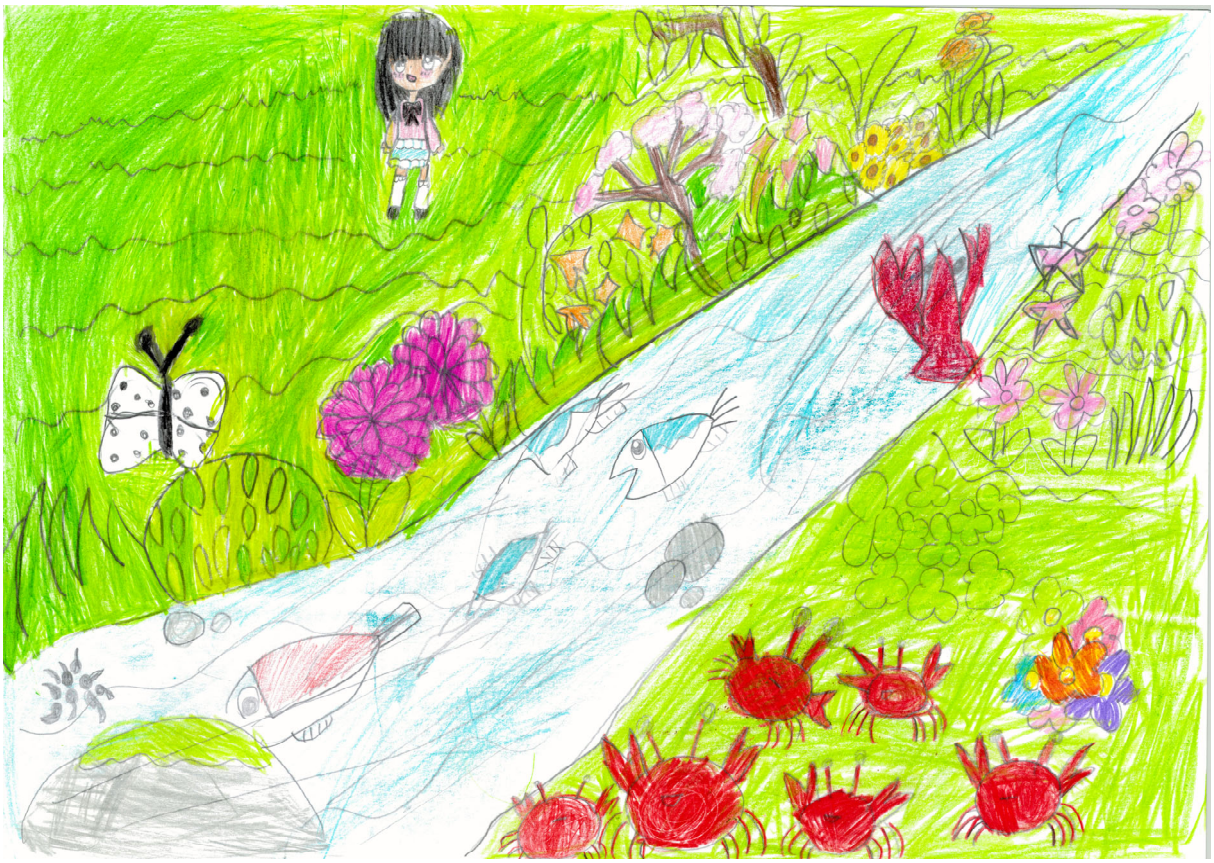
■特別賞（鳴瀬川総合開発工事事務所長）



【江合川及び鳴瀬川水系】
加美町立 中新田小学校
１年　浅野　愛佳さん

【作者コメント】
　さかなだけじゃなく、いろいろないきものがあつまる川になるといいなあと思います。

■金　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立 古川北小学校
２年　大柳　美晴さん

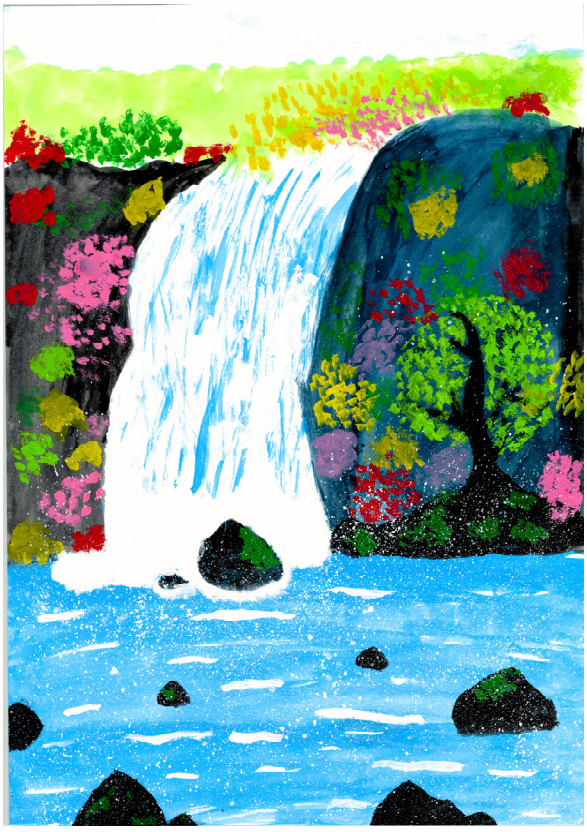
【作者コメント】
きれいな川になってほしいと思い書きました。

■銀　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　古川第一小学校
３年　和泉　莉瑚さん

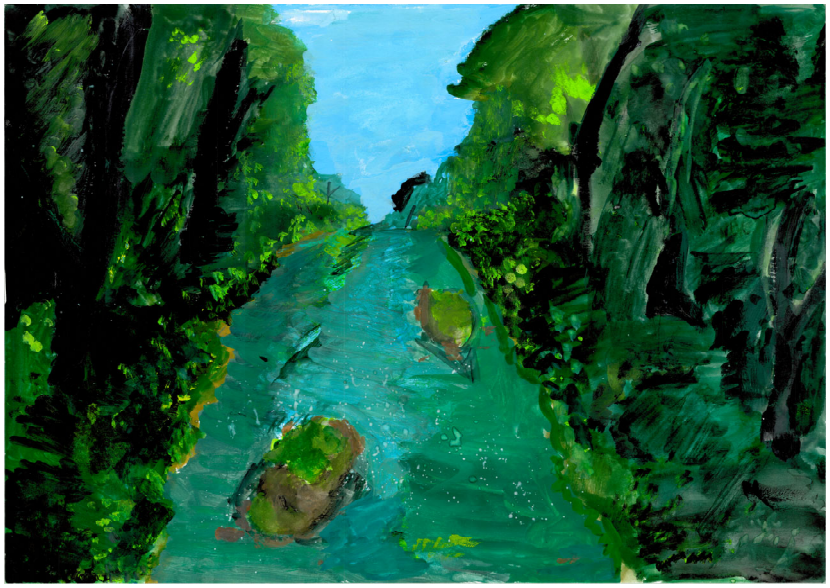
【作者コメント】
川をきれいにすると、みんなが喜ぶと思い、書きました。



【江合川及び鳴瀬川水系】
加美町立　中新田小学校
４年　齋藤　虹心さん

【作者コメント】
きれいな川で自然がいっぱい守られてほしい。

■銀　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　岩出山小学校
５年　工藤　琉愛さん

【作者コメント】
川が流れている様子を表すのが難しかったけど、がんばりました。

■銅　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　三本木小学校
２年　森　結珠さん

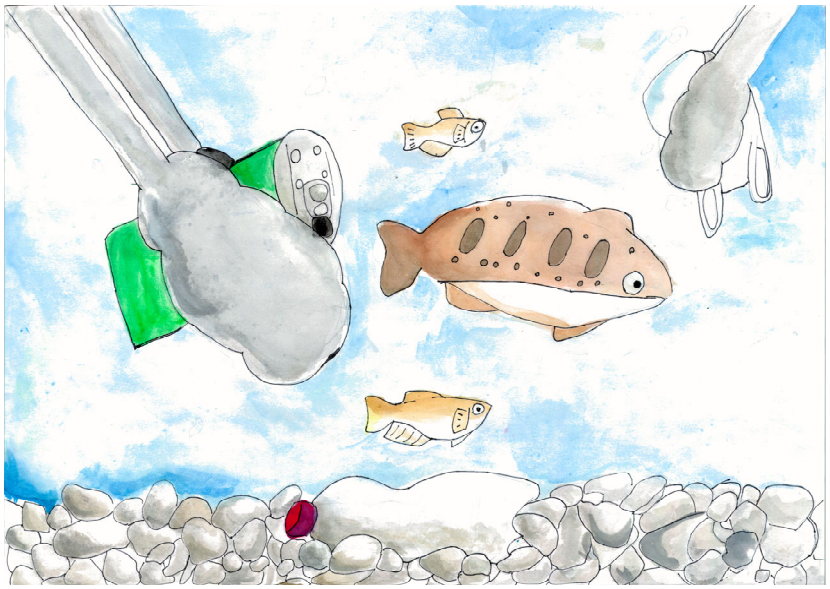
【作者コメント】
　この川は、家のうしろにあります。いまはよごれているけど、いつか絵のようにきれいになってほしくて、この絵をかきました。



【江合川及び鳴瀬川水系】
色麻町立　色麻学園
４年　松田　優李さん

【作者コメント】
　魚がたくさん育って、元気に泳げるきれいな川であってほしいです。

■銅　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
加美町立　賀美石小学校
５年　髙橋　なつみさん

【作者コメント】
　できるだけ水の透明感が伝わるように表現を工夫しました。みんなに川のゴミを拾うことを心がけ、どの川も澄むように大切にしてほしいという思いをこめてかきました。



【江合川及び鳴瀬川水系】
加美町立　賀美石小学校
６年　早坂　星那さん

【作者コメント】
　川は大切だから、川をきれいに大切にした方がいいと思ったからかきました。

＜ポスター部門＞

■特　選



【江合川及び鳴瀬川水系】
加美町立　東小野田小学校
４年　菅原　道大さん

【作者コメント】
　ゴミなどをすてないで、ずっときれいな川でいてほしいと思ってかきました。

【講　評】

鮎はきれいな川で見られ、「清流の女王」とも言われています。その鮎がとても楽しそうに泳いでいる様子が描かれています。
色づかいがとても鮮やかで、パッと目をひく作品です。

審査員：大崎市立敷玉小学校　　校長　本田　結城子　先生

■特別賞（鳴子ダム管理所長）



【江合川及び鳴瀬川水系】
涌谷町立　月将館小学校
４年　山内　いろ葉さん

【作者コメント】
キレイな川はかっぱも人間もうれしい。

■金　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
加美町立　中新田小学校
３年　後藤　宙采さん

【作者コメント】
ふる里の川「なるせ川」をきれいにしてほしい。



【江合川及び鳴瀬川水系】
美里町立　不動堂小学校
５年　梶原　羚生さん

【作者コメント】
きれいな川を全世界にひろめたいと思いました。

■金　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　古川北小学校
６年　伊藤　ひなたさん

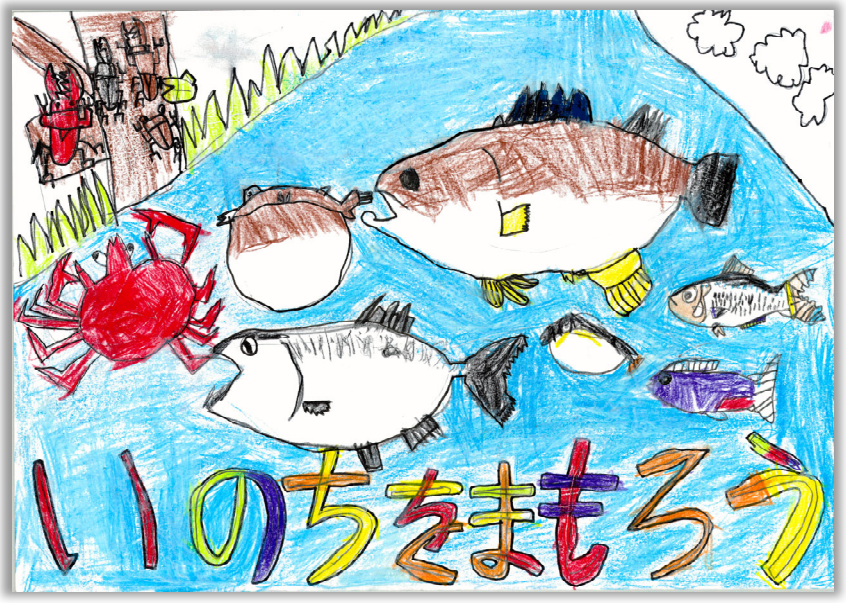
【作者コメント】
　ゴミを食べようとしてしまったり、あみに魚が引っかかってしまったり、魚が苦しんでいる絵にしました。

■銀　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　古川第三小学校
１年　浅野　咲乃さん

【作者コメント】
　ゴミを捨てずに、魚が気持ちよくすごせるような川を保とうという思い。



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　鹿島台小学校
２年　山田　結月さん

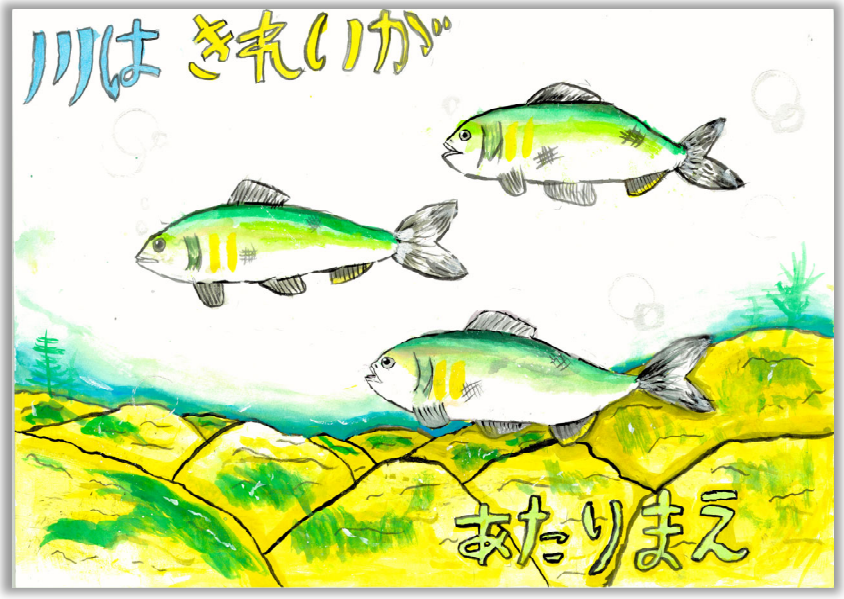
【作者コメント】
　ぼくの大好きな魚たちのいのちをまもりたいです。川がきれいになってほしいです。

■銀　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　古川第二小学校
４年　岡崎　優絆さん

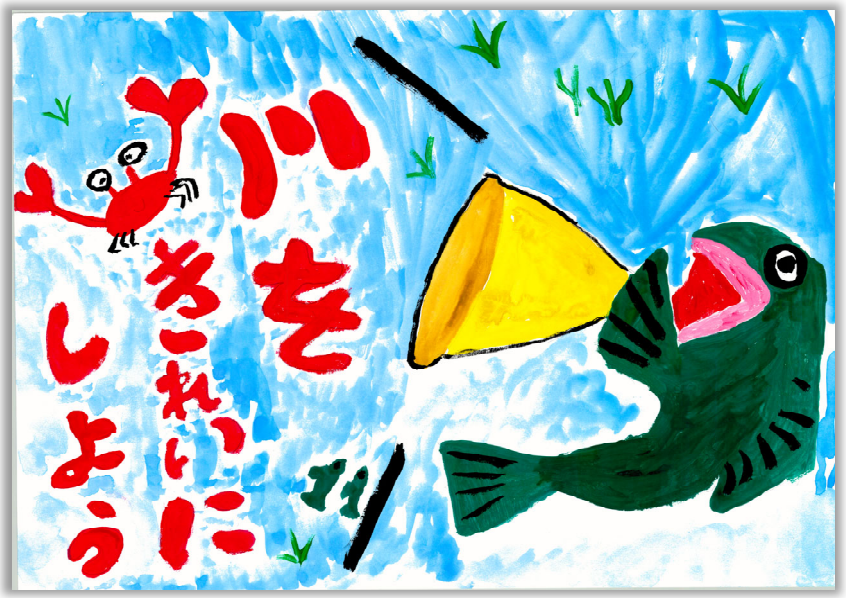
【作者コメント】
きれいな川で、思いっきり遊びたい！という思いで書きました。



【江合川及び鳴瀬川水系】
加美町立　中新田小学校
５年　片倉　葉瑠さん

【作者コメント】
川をきれいにすることはあたりまえのことで、とても大切であるという気持ちでかきました。

■銀　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
美里町立　中埣小学校
５年　瀬戸　智亮さん

【作者コメント】
生き物たちが元気にすごせるように、川をきれいにしてほしい。



【江合川及び鳴瀬川水系】
大衡村立　大衡小学校
５年　髙橋　櫻さん

【作者コメント】
川や魚を守りたい。

■銀　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
美里町立　南郷小学校
６年　佐藤　誠和さん

【作者コメント】
みんなで少しずつ気を付けてきれいな川にしていきたい。

■銅　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　古川第五小学校
１年　荒井　絢音さん

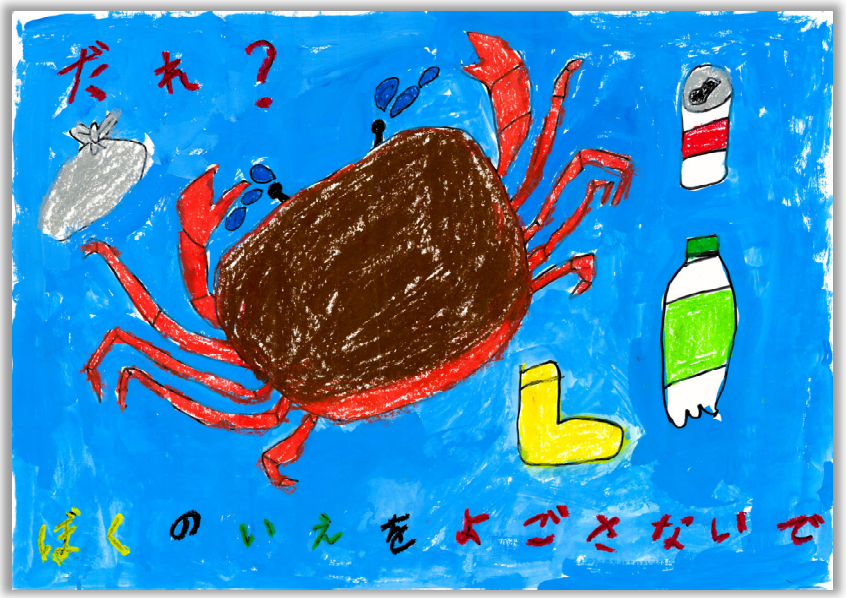
【作者コメント】
　保育園で沢あそびにいきました。友だちと一緒に遊んで楽しかった。
今後は家族と行きたい。



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　鹿島台小学校
１年　小野　結生さん

【作者コメント】
　おうちの近くの川をかきました。生き物がたくさんいてきれいなので、
このままのきれいな川をのこしたいなという気持ちでかきました。

■銅　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
涌谷町立　月将館小学校
２年　橋本　健太さん

【作者コメント】
川の生きもののきもちを考えてかいた。



【江合川及び鳴瀬川水系】
涌谷町立　涌谷第一小学校
３年　齋藤　萌奈さん

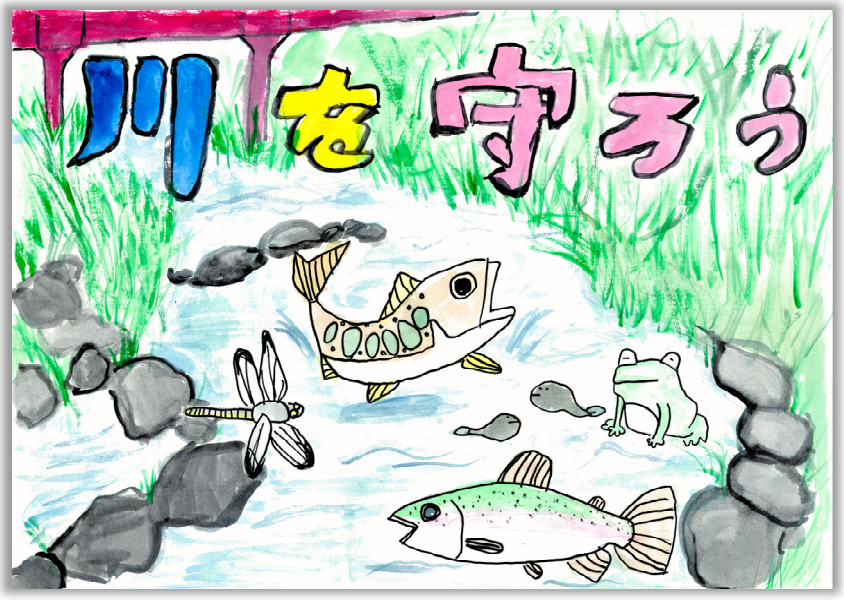
【作者コメント】
気持ちよい川がすきだからです。

■銅　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
美里町立　南郷小学校
３年　福田　莉彩さん

【作者コメント】
小さなゴミをしっかりとることによって、大きなゴミを出さない。



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　古川第三小学校
３年　渡辺　瑠衣さん

【作者コメント】
川を守りたいという思いで、がんばってかきました。

■銅　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
色麻町立　色麻学園
３年　佐々木　咲和さん

【作者コメント】
きれいな川ときたない川があり、きたない川の魚は泣いていると思うので川をきれいにしようという気持ちでかいた。



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　鹿島台小学校
４年　山田　大翔さん

【作者コメント】
きれいな川で、魚が自由に泳げるようになってほしい。

■銅　賞



【作者コメント】
川のごみをなくして川をきれいにしたいと思ってかきました。

【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　敷玉小学校
４年　大沼　実夢さん



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　古川北小学校
４年　鈴木　樺乃さん

【作者コメント】
きれいな川をみらいにのこしたいです。

■銅　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　下伊場野小学校
５年　佐藤　弓真さん

【作者コメント】
工夫した事（伝えたい事）は、魚が苦しんで息ができないようにしたことと、カンやビンの色をきたない色にしたことです。



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　古川第三小学校
５年　南生　静咲さん

【作者コメント】
川をきれいにする取り組みを知ってもらい、川をきれいにするよう心がけてもらえるように描きました。

■銅　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
大崎市立　古川第五小学校
５年　佐久間　朱宇さん

【作者コメント】
少しでも川からごみをへらそうと思ってポスターを書きました。



【江合川及び鳴瀬川水系】
美里町立　南郷小学校
５年　阿部　世愛さん

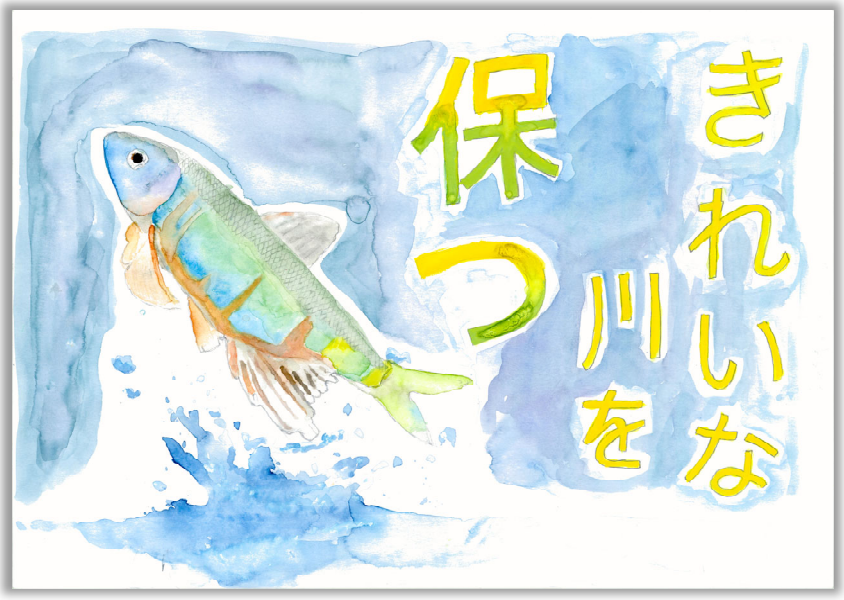
【作者コメント】
ゴミのない川にしたい。

■銅　賞



【江合川及び鳴瀬川水系】
涌谷町立　涌谷第一小学校
６年　佐々木　芽唯さん

【作者コメント】
みんなで川を守りたいという思いでかきました。



【江合川及び鳴瀬川水系】
美里町立　中埣小学校
６年　石川　涼葉さん

【作者コメント】
水辺の生き物たちが住みやすいきれいな川を保ってほしいという思い。